



平成30年2月1日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾空港技術調査事務所

津波実験から学ぶ海の防災

～南生涯学習センター主催講座(現地学習)を伊勢湾水理環境実験センターで開催～

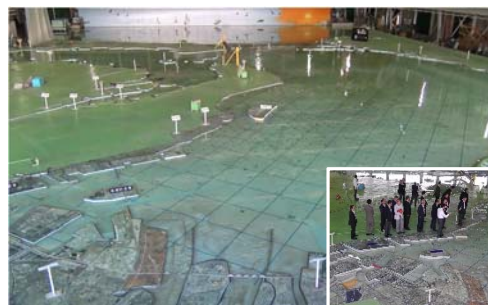
名古屋港湾空港技術調査事務所(伊勢湾水理環境実験センター)では、実験施設を活用した防災教育を進めています。

この度、南生涯学習センター主催講座【南区役所共催】『風水害への備え～南区の防災・減災のために～』が伊勢湾水理環境実験センターで開催されます。

伊勢湾を1/2000に縮小した巨大水槽等を使用した実験・体験を通じ、津波発生メカニズムについて講座を開催します。

1. 開催概要

- 日時：平成30年2月8日(木)10:00～12:00
場所：名古屋港湾空港技術調査事務所
(伊勢湾水理環境実験センター)
〈住所〉名古屋市南区東又兵衛町 1-57-3
開催内容：10:00- 座学(津波発生メカニズム等)
11:00- 実験センター見学
(伊勢湾環境水槽、津波実験、液状化実験等)
※時間は前後することがあります



【見学イメージ】

2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、名古屋港記者クラブ、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

3. 取材

当日、名古屋港湾空港技術調査事務所 2階総務課までお越しください。

※取材の際は、報道機関名が分かる取材者証(腕章)などの着用をお願いいたします。

4. その他

講座概要：本講座は、名古屋市南生涯学習センター主催(南区役所共催)で開催(全5回連続講座)されるものであり、当所では3回目を担当し、『津波実験から学ぶ、発生メカニズム』をテーマに開催されるものです。

講座のねらい：南区は、伊勢湾台風で甚大な被害にあった地域です。本講座では、ゲリラ豪雨による水害や、竜巻、台風などといった風水害についての情報や知識、防災・減災のために必要なことについて学びます。日頃からの防災に対する意識を高め、個人や家庭、地域において必要なことを考えるきっかけにしましょう。
(名古屋市南生涯学習センター講座案内より)

5. 問い合わせ先

名古屋港湾空港技術調査事務所
総務課 坂井(さかい)、山本(やまもと)
TEL 052-612-9981 FAX 052-612-9452

港-4

巨大な伊勢湾模型が見られます



いせ わんすいりかんきょうじっけん
伊勢湾水理環境実験センター

【概要】

名古屋港湾空港技術調査事務所に併設する伊勢湾水理環境実験センターでは、伊勢湾・三河湾を2000分の1に縮小した「伊勢湾環境水槽」と防波堤の安定性の確認などの実験を行う「波浪平面水槽」「長水路水槽」を備え、各種の実験を行っています。

波浪平面水槽での防波堤の安定実験や、伊勢湾環境水槽での疑似津波実験、防波堤や岸壁などの模型をご覧いただけます。

巨大な伊勢湾模型や防波堤の模型等をご覧いただけます。

ご覧いただける施設 (主なもの)



巨大な伊勢湾模型

※実験の準備中は、ご覧いただけない場合があります。



平面水槽 防波堤安定実験



防波堤模型展示

◆見学のご希望は、事前にご連絡をお願いします。

詳細については、下記連絡先にお問い合わせください。

事務所HPでも申込受付しています。

<https://www.meigi.pa.cbr.mlit.go.jp>



【問合せ先】名古屋港湾空港技術調査事務所 総務課 電話：052-612-9981
【アクセス】名古屋高速「呼続出口」「堀田出口」から約5分